



足立

区議会だより

発行/足立区議会 ☎03(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No.286

第1回 定例会

再生紙を使用しています



「足立区役所の桜」

足立区議会写真部 はたの 昭彦 撮影

区長提出議案を可決

平成30年度足立区一般会計予算

「子どもの未来」「健康」「空き家利活用」の3つを協創モデル事業とした協創プラットフォームの構築、住み慣れた地域で暮らし続けられるための「地域包括ケアシステム」の推進などの取り組みが特徴です(8面参照)。

議員提出議案を可決

バリアフリー法の改正及び

その円滑な施行を求める意見書

平成30年第1回 定例会のあらまし

第1回定例会は、2月21日から3月27日までの35日間で開会しました。
本会議初日の区長あいさつの後、各会派を代表する議員、無会派の議員が、2月23日までの3日間にわたり区政全般について質問を行いました。
今定例会では、平成30年度足立区一般会計予算案等、4会計予算案について、原案のとおり可決しました。
その他の区長提出議案49件について、すべて原案のとおり可決しました。
また、議員提出議案4件のうち、2件については全会一致で可決、2件を継続審査としました。
請願・陳情51件については、採択1件、不採択4件、継続審査44件とし、2件の撤回を承認しました。
このほか、教育委員会教育長及び、教育委員会委員の任命に同意しました。

● 主な内容 ● ● ● ● ●

- 2面 ● 区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 5面 ● 議決結果
- 6面 ● みなさんからの請願・陳情
 - 今定例会で可決した 意見書(要旨)
 - 教育委員会教育長の 任命に同意
 - 教育委員会委員の 任命に同意
- 7面 ● 予算特別委員会の討論 (要旨)
- 8面 ● 平成30年度 各会計予算グラフ

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。
たとえば入学式・卒業式の行事に対し、寄附・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 平成30年度各会計予算 予算特別委員会審査
- 委員会活動
- 区議会からのお知らせ
- 平成29年度足立区議会 情報公開制度実施状況
- 議席図

問

代表・一般質問を平成30年2月21日、22日、23日に開会した第1回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無会派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

住んでいることを誇りに
思える街を目指して!!

自由民主党 古性重則 議員



2020年東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成を

【問】①聖火を区内に通すコースにしてみらえるよう、区議会スポーツ振興議員連盟を立ち上げ要望する予定であるが、区はどのような働きかけをしているのか。

②昭和39年の東京オリンピック聖火ランナーが区内を通った時のトーチ(レプリカ)はどこに保管されているのか。

また、気運を醸成するために区役所に展示するべきかどうか。

【政策経営】①都準備局に対して、当区も含めたルートの確保に向け引き続き要望していく。

②持ち手部分である基台部のみ郷土博物館に保管されている。今後は基台部と当時の聖火リレーの写真を組み合わせる等、大会気運醸成に効果的な展示について検討していく。



有効な空き家対策の検討を

【問】①空き家・空き地で、区が公共目的で管理活用できる可能性のある物件の調査を早急に行う。

【市街地】

①今年の夏頃までにまちづくり構想案を策定していく上で、現在策定中の北綾瀬ゾーンのエリアデザイン計画との整合を図りながら、速やかにまちづくり協議会へ移行していく。

【都市建設】②現在、環七に面した箇所等を候補地として検討を進めている。

今後、関係機関と協議を重ねながら、駅前広場の適地を選定していく。

住民の思いを受けた公園整備を

【問】①中川公園の既存の下水処理場屋上改修の早期着手に向け、都と協議すべきかどうか。

②地元協議会からの要望内容はスポーツ施設整備に関する内容が多いが、地元住民の利用を促すためには区で運営することが望ましいと考えるかどうか。

【都市建設】①早期に実施し、可能な場所から利用できるように都と協議していく。

②都が運営するのが基本であると考えているが、運営形態についてはさらに検討していく必要があると考えている。

教員の多忙化の改善を図れ

【問】部活動指導員をどのように活用しようとしているのか。

また、報酬についてはどの程度を予定しているのか。



【教育指導】

非常勤化について検討しており、平成30年度前半

までに結論を出していく。

報酬は都の部活動指導員の単価時間等を参考に検討していく。

学力向上の指導方針の検証を

【問】①今後、大仙市への派遣の成果を検証し、教員資質の向上のための取り組みをどのように進めようとしているのか。

②授業が楽しい、わかる授業となるために、区はどのように取り組んでいるのか。

【教育長】

①今後は、派遣教員が学びの成果を授業改善のリーダーとして還元するとともに、全区的な教員の資質向上に取り組んでいく。

【学力定着】②平成30年度には小中連携による学びのための共通実践事項を連携校間で定め取り組んでいく。

【施設整備なしの待機児童解消を】①0・1歳児は、支援金の支給、認証保育所、小規模保育、家庭的保育のいずれかを選

もっと好きになれる

自由民主党 長澤興祐 議員



将来を見据えたまちづくりを

【問】今後、本格的な少子高齢人口減少社会が到来し、社会が成熟する中で人生100年時代への対応が迫られつつあるが、区としてどのようなまちづくりを進めていくのか。

【政策経営】ユニバーサルデザインのもと、すべての区民が希望や生きがいを持って活躍できるまちづくりを基本としていく。

【問】

①区はつくばエクスプレ

扱ってもらうことにより、待機児童の解消ができるのではないかと考えている。

②まずは0歳児を認可保育所で預けられなくして、1歳児以上の保育をする方策をとることができないか。

③就学前の子どもが通園する施設として、幼稚園への誘導も積極的に行うべきか。

【待機児】①長時間保育に対応できる認可保育所及び認証保育所の整備が必要だと考えている。

【子ども】

③来年度は住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯の実質負担額が0円となるよう補助を増額するとともに、最高所得層に対する補助も、保育料負担額が認可保育所保育料を上回らないよう増額する。

今後、総合的に1歳児からの受入枠拡大の方策を検討していく。

【足立区へ】

【問】

①高齢者がそれぞれ住む地域で支えあい、安心して暮らすことができる環境をつくるために、区としてはどのように取り組んでいくのか。

②若者が希望を持てる社会、女性が活躍できる社会をつくるために区はどのように取り組んでいくのか。

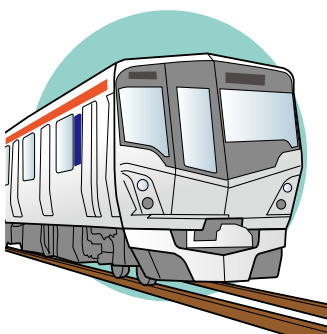
【福祉】

①これまで在宅生活の

だと思ってしまうか。

【都市建設】①8両化や車両の増備等の混雑緩和対策に積極的に取り組むよう、つくばエクスプレス沿線都市連絡協議会を通じて、首都圏新都市鉄道株式会社に必要申請していく。

②都内沿線自治体間に東京駅延伸についての考え方に相違があることから、今後各区との情報交換を密にし、連携を図りながら適切な時期をとらえ、つくばエクスプレス沿線都市連絡協議会等を通じ関係機関への要請を行うっていく。



安心して暮らせる社会の構築を

【問】①高齢者がそれぞれ住む地域で支えあい、安心して暮らすことができる環境をつくるために、区としてはどのように取り組んでいくのか。

【福祉】

①これまで在宅生活の安心に資する取り組みを進めてきた。今後は高齢者を地域ぐるみで支え、安心して暮らし続けられる環境を整えていく。

【政策経営】②関係所管の連携を密にし、各種データの活用も視野に入れ、将来を見据えた施策を展開していく。

用語解説

*リバースモーゲージ：不動産を担保に融資を受け、死亡時など契約終了後に、担保不動産を売却するなどして融資残高を返済する制度

代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

将来を担う子ども達の育成 と魅力ある学校づくりを!

自由民主党 高山 のぶゆき 議員



こころの健康対策の充実を

【問】 今回の自殺対策計画では、これまでの取り組みを生かした区の特徴となる内容についてどのようにとらえ、これからさらに進めていこうとしているのか。

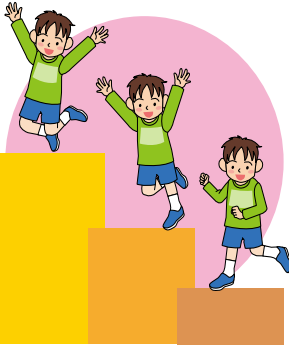
【衛生】 多くの関係機関とのネットワークが組まれていることが他の自治体と比較して評価されている。今後は計画に掲げた成果指標の達成度を検証しながら、生きる支援として自殺対策を推進していく。

【子ども】 ①学校に通える児童生徒の場合は、別室や保健室に

継続的な学力向上の取り組みを

【問】 来年度以降も子ども達の学力を確実に定着させていくには、今年度の学力調査結果に満足せず、基礎学力の定着と向上に向けた取り組みを教育委員会が最重要事項として、引き続き取り組んでいく必要があると思うがどうか。

【学力定着】 今後も学力向上の取り組みの手を緩めることなく、これまで以上に基礎学力の定着・向上を重要課題として全力で取り組んでいく。



不登校予防への学校づくりを

【問】 ①不登校児童生徒の学習

状況に応じた指導・配慮も求められているが、どのような対応を実施していくのか。

②学校への登校支援はどのような成果があり、この施策を拡充する意図は何か。

【子ども】 ①学校に通える児童生徒の場合は、別室や保健室に

足立区議会公明党

高齢者・子どもにやさしい 安心安全のあだちを!

公明党 岡安 たかし 議員



全庁一丸で前進できる組織に

【問】 全職員が適材適所で誇りを持って働けるよう区の今後のありべき組織論、人材登用の方針について区長の見解を伺う。

また、後継育成には若者にチャレンジさせて見守っていく寛容さが求められるが併せて伺う。

【区長】 組織のあり方として力を置いていくのは、協働、協創を推進していくための庁内体制整備と多様化・複雑化する行政ニーズに対応するための庁内連携体制強化の2点である。

人材登用については、個々の強み等を的確に把握し、職員が能力を発揮できる部署に配置できる仕組みを構築していく。

また、AIと伍したときに淘汰されない能力育成も重要だと考える。旧主任主事1年目を対

おいて学習の場を個別に設けている。学校へ通えない場合でもチャレンジ学級で学習指導を行い、どうしても家庭から出られない場合には個別に学習の機会を確保する。今後は不登校の児童生徒一人ひとりに適した学習支援を行っていく。

②平成28年度の実績では、支援の対象となった児童生徒の75%で登校状況に改善が見られた。不登校を予防し、一人でも多くの児童生徒が学校へ通えるよう別室登校支援を拡充していく。

【子ども】 ①学校に通える児童生徒の場合は、別室や保健室に

江北給水所上部の活用を求める

【問】 これまでも賑わいある施設の設置を強く要望してきた。フットサル等、多目的に使用できるスポーツ公園として整備すべきと考えるが見解を伺う。

【政策経営】 庁内に立ち上げた作業部会で検討を始めたところである。周辺施設と整合を図り、地域や議会の意見を伺いながら、提案内容も含め検討していく。

【問】 来年度の国庫補助事業であるスクール・サポート・スタッフ配置支援事業を積極的に取

り入れるべきと考えるがどうか。また、区として学校の働き方改革プランを策定し、副校長を補佐する等、独自の取り組みをすべきと考えるが併せて伺う。

【教育長】 国や都の施策活用について研究を進めるとともに、平成30年度に都の学校マネジメント強化モデル事業を利用し、副校長の負担軽減を図っていく。また、全教職員を対象に実施した業務負担調査結果を集計・分析中であり、教育委員会として、学校の働き方改革プランを平成30年度中に策定する。地域・保護者への啓発をはじめ、その目標達成に向け、できることから取り組み、働き方改革の一層の推進を図っていく。

【問】 障害者雇用促進法改正で、精神障がい者も雇用率の算定対象になる。区が精神を含むすべての障がい者雇用拡充に取り組むことが大切だがどうか。

【福祉】 雇用拡充に取り組むことは大切なことと認識している。障がい福祉センターでは、ハローワーク等と連携して、積極的に雇用拡充に取り組んでいく。

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅

高齢者が健康で住み続けられる安心な暮らしの実現!

公明党 前野 和男 議員



介護予防・日常生活支援総合事業で高齢者の笑顔と活躍の場を

【問】 ①事業推進にあたり、高齢者の自立支援に資するため、リハビリテーション専門職等を活かすとしている。理学療法士等の専門職をどの様に活用し、介護予防を推進するのか。

②元気応援ポイント事業に参加している区民は、昨年末で2千395人となった。事業に参加している区民に研修を受けていただき、区独自の訪問型サービス事業を担っていただいているかどうか。

【福祉】 ①昨年発足した東京都理学療法士協会足立支部や柔道整復師会等の各専門職団体と連

なお、認可施設は平成30年度から低所得世帯について保育料を無償とし、認証保育所でも、低所得世帯に対する助成額の増額により、認可施設と同等の保護者負担の軽減を予定している。

【問】 当区に病児保育室はない。我が党として平成29年に「東部地域病院において、病児・病後児保育の実施に向けた要望書」を区長に提出したが進捗を伺う。

【子ども】 病院内に設置方針で協議を進めており、利用定員を足立区4名、葛飾区4名の合計8名とすることや対象を小学3年生までとするといった利用概要等は確定している。引き続き、葛飾区及び都と協議を進め、平成31年2月の開設を目指す。

個々に寄り添う不登校支援を

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅

【問】 別室登校やチャレンジ学級に行きづらい子もいる。自宅



偏在がないよう増設を図るべきと思うが、併せて見解を伺う。

【福祉】来年度から国の補助金を活用し、実施を予定している。地域包括ケアの根幹であるため、3年間で6施設増を見込んでおり、地域偏在が生じないよう計画的に配置していく。



節水と雨水利用策を推進！ 先を見据えたまちづくりを

公明党 小泉 ひろし 議員



雨水は受けて貯めれば資源に

【問】①洗濯機やトイレの節水型製品普及促進のため、何らかの制度を創設すべきだがどうか。

②地域で活用できる雨水貯留層を密集市街地やプテラス等から拡充し、雨水活用のさらなる周知も図るべきだがどうか。

日本共産党足立区議団 史上最大、1518億円の 基金は区民のために活用を

日本共産党 ぬかが 和子 議員



井・梅島を結ぶ地区の基盤整備と創出予定地を活用した公園整備を都住宅供給公社に要望すべし。

【政策経営】②利活用可能な複数の大規模敷地があり、提案内容を高め、魅力創造に向けて可能な限り利用策を示していく。

【核兵器廃絶】①トイレは平成30年度より基準以上の節水型に改修した個人に対して補助を開始する予定である。他製品は基準設定が困難であるため、節水の普及啓発で利用促進をPRしていく。

核兵器廃絶へ、区長の思いは

【市街地】②地域の理解と協力をいただきながら積極的に進め、活用方法等もPRしていく。

【区長】核兵器廃絶へ重要と認識している。被爆国である日本のコディネーター機能が期待されている点も認識している。

くらし守り応援する予算編成を

【問】新年度予算案は、くらしを守り応援する視点から組み替えるべきだがどうか。

政策経営 予算を組み替える

考えはないが、介護保険料の値上げ等による負担増は認識しており、支援策を検討する。

区民の声を無視した値上げ反対

【問】①区は、介護保険料値上げに対する意見を反映するよう



江北と周辺地区をつなぐ役割を

【問】①興野町住宅建て替え予定地区に環七南通りの道路予定地が含まれている。江北と西新

きと提案したが進捗はどうか。

②スポーツや文化芸術関連施設等の夢のある具体的利用策を江北エリアデザインに盛り込んでいくべきだがどうか。

みどり

①地区計画策定内容について、公社と協議を行い、公園等の整備も検討している。

今後、興野周辺地区まちづくり協議会を通し、平成30年夏頃に作成予定の創出用地の活用方針に公園や広場の整備も含まれるよう公社と協議していく。

【政策経営】②利活用可能な複数の大規模敷地があり、提案内容を高め、魅力創造に向けて可能な限り利用策を示していく。

ぬかが 和子 議員

努めるとしたが、実際には値上げ幅を広げる案を示した。これでは区民の意見無視ではないか。

区長

②制限ない保険料値上げは、制度崩壊を招きかねないがどうか。

③一般財源の投入で値上げにストップをかけるべきだがどうか。

福祉

①やむを得ず保険料を上げる案を出した。決して区民の意見を無視したわけではない。

②状況を危惧し、国及び都の負担割合引き上げを要望している。

③投入を行う考えはない。

待機児解消のためにすべきこと

【問】①公立保育園建設も含めた増設で解消すべきだがどうか。

②認証保育所の新たな存続支援を行うべきだがどうか。

③子ども食堂が継続し運営できるように、支援すべきだがどうか。

待機児

①公立保育園建設は考えていない。

子ども

②保育コンシェルジュを通して魅力を伝えていく。

貧困対策

③区ができること等を整理し、運営を支援する。

近隣住民の安心・安全を守るため

【問】民泊解禁にあたり、①区も条例提案しているが、パブリックコメント等なしに条例制定するあり方はいかがなものか。

②次の上乗せ規制を行うべきだがどうか。(i)住居専用地域等の営業全面禁止と全域での平日民泊禁止(ii)外国人旅行者の旅券の写しを宿泊者名簿と共に保管(iii)従業員常駐や玄関帳場か準じる設備の設置義務づけ(iv)分譲マンションの民泊は管理規約で規定(v)廃棄物処理ルール制定(vi)緊急時連絡先の明示等のルール制定(vii)近隣への説明会実施義務付け

【都市建設】②区景観計画の部分改定の中で、景観審議会等の意見を踏まえ検討する。

【みどり】③都へ申し入れ、平成30年末まで利用可能となった保育園等の利用者に周知を図る。

④興野町住宅建て替えに伴う創出用地や生産緑地等の活用を含め、公園緑地の確保を進める。



衛生

①法施行まで広く意見を伺い、反映できるよう努める。

②(i)法の趣旨に反し、適当ではないと考える。

どの子どもも成長・発達を保障する教育条件の整備を

日本共産党 針谷 みきお 議員



【問】①区調査では、勉強が好きな子どもは学年が上がるにつれ減少している。「学校が好き」

ないと考える。(ii)ガイドラインに規定が可能な検討する。(iii)義務付けはできないと考える。(iv)国土交通省から案内が出されている。(v)担当部署への事前協議をガイドラインに盛り込む予定である。(vi)家主不在型の場合、緊急連絡先を記載した標識の掲示が法令で義務付けられている。

西新井周辺のまちづくりを問う

【問】①西新井駅西口の 에스カレーターや東西自由通路実現に向け、働きかけを強め、目標期間を明確にすべきではないか。

②西新井大師周辺の景観形成は、環七南側の参道等も景観形成地区指定を目指すべきだがどうか。

③興野一丁目児童遊園は、長く利用できるよう求めたがどうか。

④興野地域のまちづくりは、公園緑地を確保すべきだがどうか。

市街地

①早期着手できるように、東武鉄道と協議を継続する。

都市建設

【問】生活保護基準の見直しによる保護費の減額は、受給世帯だけの問題に限らず、就学援助や各種手当、保育料、国民健康保険料等、様々な影響を受ける。

①今回の保護基準切り下げによる区民生活への影響について、区の見解を伺う。

また、母子・父子家庭等、受給世帯以外に影響を受ける世帯数と具体的にどのような影響があるのか伺う。

「行くのが楽しい」という子どもが増えるよう取り組むことが必要なのではないか。

②古賀市では、県の加配教員を担任に充てる等して全学年35人学級を実現している。都に要請しつつ、区が独自に実施することは可能かと思うがどうか。



学力定着

①授業改善と個に応じた適切な指導を充実させ、「学校が好き」「行くのが楽しい」と考える子どもを増やす。

教育長

②教員を区が独自に採用することで生じる身分保障

足立区議会民主の会

貧困の連鎖を防ぐ対策を！ 求職者の待機児童対策を！

民主の会 おぐら 修平 議員



【問】生活保護基準の見直しによる保護費の減額は、受給世帯だけの問題に限らず、就学援助や各種手当、保育料、国民健康保険料等、様々な影響を受ける。

①今回の保護基準切り下げによる区民生活への影響について、区の見解を伺う。

また、母子・父子家庭等、受給世帯以外に影響を受ける世帯数と具体的にどのような影響があるのか伺う。

【問】生活保護基準の見直しによる就学援助の打ち切りがないように区独自の支援をする等、貧困の連鎖を招かないよう対策を講じるべきだがどうか。



【福祉】①報道では、全世帯では67%、母子世帯では38%が減額となるとされている。

しかしながら、国から新たな基準が示されていないため、現時点では、区における影響を明らかにすることができない。

②新たな基準が示された段階で、速やかに影響を調査し、適切に判断していく。

求職者の待機児童対策は

【問】求職者は保育先を確保できなければ仕事を探すが、きず、家庭によっては死活問題となる。生活に困窮する求職者に対しては、何らかの対策を講じるべきだがどうか。

【待機児】利用調整を必要としない、認証保育所、定期利用保育事業や企業主導型保育事業の認可外保育施設を含めた多様な保育施設の利用を促進していく。

無会派 土屋のりこ 議員



無会派 土屋のりこ 議員

改憲でなく憲法を生かそう

堂々と享受できる福祉を

【問】介護への就業を区が推奨するイメージを打ち出してほしいとの声がある。「介護につく人応援します」という雰囲気保育と同様に作って欲しいというが、何か工夫できないか。

【福祉】従来より実施している「介護のしごと就職・面接会」において、今年度から託児コーナーを設置する等、子育て中の方でも参加しやすい環境づくりに努めていく。

また、3月発行のあだち広報介護保険特集号において、介護の現場で働く方の声を掲載して、仕事のやりがいアピールする等、介護の仕事のイメージ向上に努めていく。

【問】NPOと連携した食の支援について、紹介や案内等の区の情報提供により、以前と比べて利用世帯はどのように変化し

たか。



【貧困対策】ひとり親家庭に食の支援について広く周知するため、平成29年12月のひとり親家庭等医療費助成の医療証の発送時に、食料配布の実施場所や利用方法についての案内を同封した。約5千世帯に郵送した結果、利用世帯数は、従来の10〜20世帯から約90世帯へと大幅に増加した。

また、お弁当配布の利用者も、30組から40組へと増えており、情報提供の工夫により多くの方に利用していただくきっかけになったと考えている。

第1回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

平成30年度予算

◇平成30年度足立区一般会計予算

◇平成30年度足立区国民健康保険特別会計予算

◇平成30年度足立区介護保険特別会計予算

◇平成30年度足立区後期高齢者医療特別会計予算

(各会計予算の内容は8面に掲載)

平成29年度補正予算

◇平成29年度足立区一般会計補正予算(第5号)

補正額 3億3千981万円

予算総額 2千797億8千561万円

(日本共産党足立区議団より)

反対の立場から討論あり

平成29年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額 △69億8千236万8千円

予算総額 898億894万9千円

◇平成29年度足立区介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額 △3億1千530万4千円

予算総額 565億6千584万8千円

(日本共産党足立区議団より)

反対の立場から討論あり

平成29年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額 3億112万7千円

予算総額 142億2千758万2千円

◇足立区特定委託業務評価及び

条例

◇足立区特定委託業務調査委員会名称、所掌事項等を変更するもの

◇足立区自治基本条例等の一部を改正するもの

◇足立区基本構想の策定に伴い規定を整備するもの

◇足立区職員定数条例の一部を改正するもの

◇職員の数値を改めるもの

◇足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正するもの

◇公益的法人等への足立区職員の派遣等に関する条例の一部を改正するもの

◇職員を派遣先を追加するもの

◇足立区国民健康保険出産費資金貸付基金条例の一部を改正するもの

◇国民健康保険出産費資金貸付基金の額を減額するもの

◇足立区立図書館条例の一部を改正するもの

◇あだち都市農業振興プラン推進協議会設置条例

調査委員会条例

足立区特定委託業務調査委員会名称、所掌事項等を変更するもの

◇足立区自治基本条例等の一部を改正するもの

◇足立区基本構想の策定に伴い規定を整備するもの

◇足立区職員定数条例の一部を改正するもの

◇職員の数値を改めるもの

◇足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正するもの

◇公益的法人等への足立区職員の派遣等に関する条例の一部を改正するもの

◇職員を派遣先を追加するもの

◇足立区国民健康保険出産費資金貸付基金条例の一部を改正するもの

◇国民健康保険出産費資金貸付基金の額を減額するもの

◇足立区立図書館条例の一部を改正するもの

◇あだち都市農業振興プラン推進協議会設置条例

あだち都市農業振興プラン推進協議会を区長の附属機関として設置するもの

◇足立区における住宅宿泊事業の実施に関する条例

足立区における住宅宿泊事業の実施に関する事項を定めるもの

(日本共産党足立区議団より)

反対の立場から討論あり

◇足立区高齢社会対策基本条例の一部を改正するもの

◇足立区基本構想の策定に伴う改正のほか、規定を整備するもの

◇足立区障がい福祉センター条例の一部を改正するもの

◇障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区身体障がい者大谷田ホーム条例の一部を改正するもの

◇足立区知的障がい者大谷田グループホーム条例の一部を改正するもの

◇足立区精神障がい者自立支援センター条例の一部を改正するもの

◇以上、3議案いずれも障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区集合住宅の建築及び管理に関する条例

集合住宅の建築及び管理に関する基準を定めるもの

◇足立区竹ノ塚駅中央地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

建築基準法の規定に基づく地区計画を実施するもの

◇足立区事務手数料条例の一部を改正するもの

建築基準法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区営住宅条例の一部を改正するもの

一般区営住宅の使用申込者の資格の収入基準を改めるほか、公営住宅法施行令等の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

都市公園法等の改正に伴い、運動施設の敷地面積の基準を定めるほか、規定を整備するもの

◇足立区ユニバーサルデザインまちづくり条例の一部を改正するもの

足立区基本構想の策定に伴う改正のほか、足立区都市計画審議会に常務委員会を設置するもの

◇足立区土地画整理事業を施行すべき区域に係る地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正するもの

地区計画の変更に伴うものほか、建築基準法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区江北三・四丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正するもの

地区計画の変更に伴うものほか、建築基準法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区に於ける保育の利用等に関する条例の一部を改正するもの

弘道保育園、沼田保育園及び大谷田第二保育園を廃止するもの

(日本共産党足立区議団より)

に係る扶養親族の区分、支給額等を改めるほか、規定を整備するもの

◇足立区後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するもの

高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定めるもの

介護保険法の改正に伴い、足立区における指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定めるもの

◇足立区介護保険条例の一部を改正するもの

保険料率を改定するほか、規定を整備するもの

(日本共産党足立区議団より)

反対の立場から討論あり

◇足立区特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部を改正するもの

低所得者層に係る利用者負担額を改定するもの

◇足立区職員の退職手当に関する条例の一部を改正するもの

退職手当の支給割合を改定するほか、規定を整備するもの

◇足立区国民健康保険条例の一部を改正するもの

保険料率を改定するほか、規定を整備するもの

(日本共産党足立区議団より)

反対の立場から討論あり

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

◇足立区立公園条例の一部を改正するもの

東京都所有の土地の贈与を

受け入れについて

その他の議案

受け入れるもの
東京都後期高齢者医療広域連

合の規約変更について
後期高齢者医療の保険料軽

債権の放棄について(7件)
足立区生業資金貸付金の未

債権の放棄について
老人福祉法第28条に基づ

足立区立保育所の指定管理者
の指定について
保育所の指定管理者を指定

特別区道路線の認定
所在地 幅員(m) 延長(m)

Table with 3 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m). Rows include 青井四丁目地内, 千住仲町地内, 千住仲町地内.

報告

和解について
応急小口資金貸付金の償還

訴えの提起について(6件)
生業資金貸付金の償還金を

和解について
生業資金貸付金の償還方法

に関して和解するもの
ほか27件

損害賠償額の決定について
平成27年3月の生活保護の

議決を得た契約の変更
(仮称)小台・宮城地区公

和解について
生活保護費の支払いにお

損害賠償額の決定について
区道を通行中、植栽地から

議員提出議案
可決したもの
ほか26件

足立区議会事務局条例の一部
を改正する条例
行政系人事制度の見直しに

バリアフリー法の改正及びそ
の円滑な施行を求める意見書
足立区議会は、国会及び政

地域の面的・一体的なバ
リアフリー化を進めるため、バ

公共交通事業者がハード・
ソフト一体的な取組を計画的

バリアフリー関連施策を進
める際には、高齢者、障がい

バリアフリー法改正後速や
かな施行を行う観点から、改

3月27日議決
※掲載した内容は要旨です。
※意見書は関係機関に提出しま

継続審査としたもの
足立区子どもの医療費の助成
に関する条例の一部を改正す

足立区公共交通空白地等及び
移動制約者に係る生活交通の
確保に関する条例

教育委員会教育長の任命に同意
教育委員会教育長 定野 司

教育委員会委員の任命に同意
教育委員会委員について、区

し、もって活力ある地域社会
の再生に寄与するためのもの

みなさんからの請願・陳情
採択したもの

骨髄移植ドナー支援制度の導
入を求める陳情

千住一丁目地区市街地再開発
計画に集会施設と保育所の設

千住一丁目地区市街地再開発
に関する多目的室(集会所)

産党足立区議団より不採択に
反対の立場から討論あり)

都に対して子どもの貧困率の
調査を行うよう要請し、かつ足

足立区新田三丁目駐車場(辻
広場)建設中止および荒川河

川敷内駐車場連絡路(スロ
ー)位置変更を求める陳情

教育委員会委員の任命に同意
教育委員会委員について、区

教育委員会委員の任命に同意
教育委員会委員について、区

意見の分かれた案件(59件中18件)

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 民主…足立区議会民主の会 無派…無会派

Large table with columns for party names (自民, 公明, 共産, 民主, 無派) and rows for various council items (e.g., 平成29年度足立区一般会計補正予算, 足立区特定委託業務評価及び調査委員会条例).

足立区議会 自由民主党

討論者



剛 委員長
せぬ 委員

平成30年2月の月例経済報告によれば、「景気は緩やかに回復している」としているが、直近の区内の中小企業の景気動向では、製造業・小売業・建設業・サービス業の全業種において、前期と比較して業績が低下しており、さらなる施策が必要である。本予算案は、様々な施策の成果が徐々に表れ始めてきた中において、「協創力×エリアデザイン」つかむ、成長の実感。」により、さらに確実で、かつ成長が実感できるようにするための予算である。

事業の自身を見ると、多様な保育サービスの提供と待機児童の解消、確かな学力の定着、不登校対策や育英資金等、子どもの貧困対策への取り組み、刑法犯認知件数の都内ワーストワンの脱却に向けたビューティフル・ウィンドウズ運動の強化、大学病

院の誘致に向けた取り組み、子どもの未来のための教育の取り組み、防災対策の強化と道路・交通網の充実に向けた取り組み、協働・協創による地域づくりの活性化や専門定型業務の外部化推進の取り組み等々、目配りのきいたものとなっている。特に大病院の誘致は、区民長年の悲願であり、安心できる地域医療の充実を目指し、議会と執行機関が一体となって推進していかなければならない。

なお、共産党から提出された修正案は、公共サービスの外部化反対、保育園の民営化反対、はばたき塾の廃止等々、我が党とは根本的に意見の相違があり、全く賛成することはできない。最後に、予算特別委員会が我が党委員が指摘した「待機児童対策における箱物から家庭保育への転換と幼稚園の活用」は重要な指摘であり、その他の提案及び要望についても、本予算の執行と今後の区政運営に確実に反映するよう強く要望する。

足立区議会 公明党

討論者



ひろし 議員
こい 委員

平成30年度予算案は、「協創力×エリアデザイン」つかむ、成長の実感。」と銘打ち、重点プロジェクトを中心に、財源配分していくことを基本として編成されている。人口構造の変化や税制改正などにより将来の歳入規模縮小が想定され、将来を意識した計画的な予算編成が必要であり、さらなる歳入増加や既存事業の精査、歳出削減に努めていく予算が求められている。

予算は一般会計予算総額で、約2千769億円となり、4年連続で過去最大を更新することとなった。増額の要因の中には、大病院用地購入のための整備事業費が含まれており、実質、平成29年度当初予算規模を下回っている。

なお、共産党提出の修正案については、今後の中・長期的な区政運営を考えた案と

は言えず、到底賛成できるものではない。最後に、本委員会において我が党委員が取り上げた、区内初の大病院を核としたまちづくりと周辺地区をつなぐエリアデザインの推進、密集市街地整備など災害に強いまちづくり、女性の視点による防災について周知と啓発、安全安心なまちづくり、竹ノ塚駅付近近鉄高架事業の促進、待機児童対策、教員の働き方改革、経済的に厳しい家庭における就学や進学などの支援、発達支援児や不登校など子どもの状況に応じた支援策の充実、子ども食堂のさらなる充実、循環型社会を目指した温暖化対策や食品ロス削減などの推進、地域経済活性化に向けた起業・創業支援と事業者の経営力・商品開発力強化・商店街支援策などの推進とともに指摘や提案、要望事項については、新年度予算の執行や区政運営に反映されることを強く要望する。

また、議会との良好な信頼関係も重ねて推進することを求める。

特別 委員会の 討論(要旨)

区分	足立区議会 自由民主党		足立区議会 公明党		日本共産党 足立区議団		足立区議会 民主の会	
	原案	修正案	原案	修正案	原案	修正案	原案	修正案
一般会計	賛成	反対	賛成	反対	反対	賛成	賛成	反対
国民健康保険特別会計	賛成	反対	賛成	反対	反対	賛成	賛成	反対
介護保険特別会計	賛成	反対	賛成	反対	反対	賛成	賛成	反対
後期高齢者医療特別会計	賛成	—	賛成	—	反対	—	賛成	—

予算特別委員会委員(22名)

- ◎委員長 / ○副委員長
- 新井 直昭 委員長
- はたがた 昭彦 委員
- 長澤 興祐 委員
- 伊藤 のぶゆき 委員
- 伊藤 太一郎 委員
- たけだ 哲也 委員
- 工藤 重則 委員
- 古性 重則 委員
- せぬま 壮剛 委員
- 藤沼 次 委員
- 大竹 美幸 委員
- 岡本 美幸 委員
- いづら 昭二 委員
- 小泉 ひろし 委員
- 山中 ちえ子 委員
- 針谷 和子 委員
- みかお 委員
- 松丸 委員
- 鈴木 委員
- 鈴木 委員
- 長谷川 委員



日本共産党 足立区議団

討論者



ちえ子 議員
やま 委員

30年度予算案は一般会計で2千768億円と過去最大、積立基金も1千518億円と過去最高となり、区民のくらしを支えるお金は十分あることが明らかになった。積立金の急増は23区最低クラスの行政水準を押し付けられている区民の犠牲の上であり、このようあり方はすぐにやめるべきである。

区民のくらしの認識については、数字ばかり見て実態を見ない区政の表われである。第一に、くらしと命を守る姿勢では、23区中22区で行っている被爆者見舞金は行わず、がん検診では23区で唯一3割負担を導入、江東5区で補聴器購入補助を行っているのは足立区だけである。第二に、子どもの甲状腺エコー検査や給食食材検査も要望に応えず、公立保育園の民営化は待機児童解消とは逆行するものだ。

足立区議会 民主の会

討論者



あきら 議員
きの 委員

平成30年度の予算は「協創力×エリアデザイン」つかむ、成長の実感。」と名付け、これまでのポトルネツクの課題解決への様々な施策の成果が徐々に表れ始めてきた中で、「治安・学力・健康・貧困の連鎖」の核心部分へのさらなる切り込みは足立区のみならず方向性が明確になっている。

今予算特別委員会では具体的施策として防犯カメラの設置拡充や防犯パトロールの強化、基礎学力の定着の確立、不登校対策の登校サポーター拡充やチャレンジ学級の増設、保育士等住居借上げ支援、生活困窮者自立支援、健康データを活用した効果的な健康施策の展開、空き家活用などの事業を評価し、期待する。さらにインターネッ・ゲートキーパーを都内で初めて導入することは特に高く評価する。

第三に、環境・温暖化対策はとも「日本」で一番地球にやさしいひとのまち」を目指す姿勢と言えず、産業経済も本気で地域経済循環を果たそうという意欲が見えない。

第四に、税金の使い方の姿勢では、東京芸術センター内の天空劇場や会議室は、誰も使わなくても年間1億円余の税金投入を継続しており、改善すべきである。外部委託は、リスクを直視し、見直すべきである。介護保険特別会計は、基準月額6千580円となり、23区で一番高くなる可能性がある。

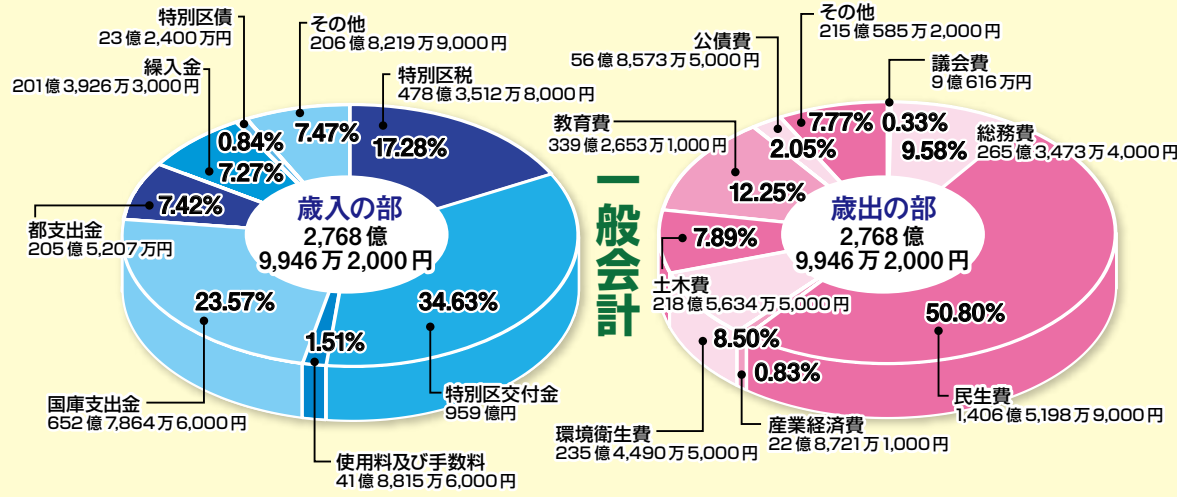
国民健康保険特別会計は、17年連続値上げで平均12万1千988円になり、後期高齢者医療特別会計は、一人当たり1.7%、1千635円の値上げであり、区民生活を直撃するもので認められるものではない。区民のくらしの実態を直視し、国が地方自治体から財源を奪う口実を与えるような積立金のあり方を見直し、その一部を活用し、せめて23区並みの行政サービスで区民生活を応援する立場に立つことを求める。

一方、特別区民税の収納率向上への取り組みの甘さや教育現場でのICT化の遅れ、地域包括ケアシステムへの取り組みの遅れの他、協創の確立と具体的事例の取り組み紹介、子ども食堂のマップ作成、小学校特別教室のエアコン設置は例外なく行うこと、教員のICカードの導入、給食費の公費計化、不登校児対策としてフリースクールとの連携、学校外の文化・スポーツ活動を学校外部活動として認める制度の確立、マイナンバーカード未記載者への対応、児童・生徒の褒賞制度の拡充、足立の花火・光の祭典のより良い運営、都立中川公園の住民意見を生かした設計図づくりへの対応に積極的に取り組むよう求める。そして、ひとり親家庭の貧困率を減少させ、子どものためになる養育費話し合いの誘導策の提案、終末期医療のあり方として事前指示書の詳細化と啓発等長期的な施策づくりと医療・介護費の抑制や保険料上昇などについて、研究・検討いただきたい。

平成30年度 各会計予算

*一般会計予算の数値は、補正予算を含んでおりません。
*図の構成比率は四捨五入のため、合計が100%にならない場合があります。

区分	30年度	29年度	増加額	増加率
一般会計 歳入歳出総額	276,899,462千円	274,141,752千円	2,757,710千円	1.01%
国民健康保険特別会計 歳入歳出総額	77,820,156千円	96,176,004千円	△18,355,848千円	△19.09%
介護保険特別会計 歳入歳出総額	56,192,683千円	55,437,692千円	754,991千円	1.36%
後期高齢者医療特別会計 歳入歳出総額	14,668,846千円	13,926,455千円	742,391千円	5.33%



一般会計 歳入の主なもの	一般会計 歳出の主なもの
特別区税 区民のみなさんから区へ納められた税金 特別区民税、軽自動車税など	総務費 災害対策や選挙、広報、町会・自治会活動支援に 関する経費
特別区交付金 都が課税する固定資産税などを原資にし、都と23 区間で財源の均衡調整を図る交付金	民生費 子育て支援、高齢者施策、生活保護などの福祉に 関する経費
国庫支出金 都支出金 特定の事業や使いみちのために、国や都から交付 される補助金など	土木費 道路や公園の整備に関する経費
繰入金 基金(貯蓄)の取り崩しなど	教育費 学力向上施策や校舎整備、幼稚園補助、生涯学習 に関する経費

委員会活動

委員会名	日程	主な内容(件数)				
		審査			報告	その他
		議案	請願	陳情		
総務委員会	1月18日(木)		3	3	4	陳情の取下げ1件
	2月26日(月)	13	3	3	6	
	3月27日(火)	1				
区民委員会	1月19日(金)			2	11	
	3月12日(月)	3		3	15	
	3月27日(火)	1				
産業環境委員会	1月19日(金)			2	6	
	3月12日(月)	1		2	11	
厚生委員会	1月22日(月)	1		12	5	
	2月27日(火)	17		13	11	
建設委員会	1月23日(火)			5	12	
	3月13日(火)	12		6	12	
文教委員会	1月23日(火)		1	5	3	
	3月14日(水)	3	1	4	6	陳情の取下げ1件
議会運営委員会	1月30日(火)			2		第1回定例会について
	2月20日(火)					
	2月28日(水)			2		
	3月26日(月)					
交通網・都市基盤整備 調査特別委員会	1月24日(水)				1	
	3月15日(木)			2	4	
待機児童・子どもの貧困対策 調査特別委員会	1月25日(木)			4	4	
	3月15日(木)			4	7	
災害・オウム対策 調査特別委員会	1月25日(木)		1	3	4	
	3月19日(月)		1	3	3	
エリアデザイン 調査特別委員会	1月26日(金)			1	8	
	3月22日(木)			1	5	

平成29年度 足立区議会情報公開制度実施状況

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

請求 件数	取下 件数	開示	一部 開示	非開示	不存在	存否 非開示	閲覧	視聴	写し	開示率
1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	100%

※開示率は、開示と一部開示を合算した件数を請求件数から取り下げ件数と不存在を差し引いた件数で除したものです。

**平成30年度各会計予算
予算特別委員会審査**

平成30年度各会計予算案を審査するための予算特別委員会が開会され、3月1日から9日までに6日間審査を行いました。

委員会での質疑及び審査結果

平成30年度予算は、「協創力×エリアデザイン」つかむ、成長の実感。」と銘打ち、ボトルネック的課題解決に向けて取り組んできた施策の成果が徐々に表れ始めた中で、「協創力」と「エリアデザイン」により、成長が実感できるようにするためのものとなっています。

本委員会では、協創推進施策、今後の行財政運営、エリアデザイン、東京オリンピック・パラリンピック機運醸成、防犯施策、防災施策、滞納対策強化、子どもの貧困対策、待機児童対策、

本会議での議決結果

3月27日の本会議において、新井ひでお委員長より報告がされた後、採決を行いました。その結果、4議案を原案のとおり可決し、平成30年度予算が成立しました。

国保制度、図書館施策、健康づくり施策、高齢者支援・介護施策、鉄道高架化、教員の働き方改革、学力向上施策、発達支援・不登校対策等、各委員からそれぞれの立場で区政全般について幅広く質疑が行われました。また、ぬかが和子委員ほか3名から、平成30年度「一般会計予算」「国民健康保険特別会計予算」「介護保険特別会計予算」の修正案が提出されました。

質疑終了後、各会派から討論が行われ、4議案及び修正案について採決しました。

(討論の要旨は7面に記載)

区議会からのお知らせ

議員の異動

4月1日付で異動がありました。米山やすし議員(無会派)→(足立区議会民主の会)

予算・決算特別委員会インターネット生中継・録画配信を開始

平成30年予算特別委員会(3月1日~9日)よりインターネット生中継を開始しました。生中継・録画中継はスマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

アドレス: http://gjiroku.gikai-adachi.jp/video/g07_Video2_Search.asp



区議会議員のくじら光治氏は、3月29日に逝去されました。



くじら光治議員
逝去

同氏は、平成11年4月区議会議員に初当選以来、議長、文教委員長、議会運営委員長、交通網・都市基盤整備調査特別委員長、決算特別委員長、監査委員等の要職を歴任され、区政の発展に多大なる貢献をしてくれました。

ここに謹んで生前の功績をしのび、心からご冥福をお祈りいたします。

足立区議会議席図 (平成30年4月現在)

事務局長席 議長席

演壇

3 市川おさと
2 土屋のりこ
1 欠員

★凡例

- 足立区議会 自由民主党
- 足立区議会 公明党
- 日本共産党 足立区議団
- 足立区議会 民主の会
- 無会派

